

- (1) 第8條 贊助會員の寄附金一時5,000圓以上を一時に正會員會費10年分とする件。
改正條文 贊助會員は個人にして本會の目的を賛成し一時に正會員會費10ヶ年分を寄附するものとす。
- (2) 第34條の入會費を正會員80圓を100圓に學生會員30圓を50圓とする件。
改正條文 入會金は正會員に於ては金100圓學生會員に於ては50圓とす。
- (3) 第35條の會費を正會員年金500圓を600圓に學生會員の200圓を400圓とする件。
改正條文 正會員の會費は1ヶ年600圓、學生會員の會費は1ヶ年400圓とす。
- IV 日本特殊鋼株式會社寄贈資金取扱規則第1條第1項第1號及香村博士記念資金取扱規則第1條第1號中職夫又は工務員とあるを工員と改正の件。(承認)
- V 當分の間各資金取扱規則規定の諸費用は一般會計へ支出し所要の經費は一般會計より之を支辨し得るものとする件。(承認)
- VI 昭和25年度收支決算審議(各記念資金を含む)(承認)
- VII 昭和26年度收支豫算編成() (一部訂正の上承認)
- (御參考) 會費値上げの理由、只今の62~64頁の會誌では皆さんの投稿論文が捌き切れませんので68~70頁程度に増頁するために必要な増額です。

(52頁より續く)

As, Zn等は有害でない%を限度とし僅小な程可である。ドライ粉及1mm以下のものは使用しないことを原則とし使用する場合には條件を附すること、大きに關しては大體金屬規格通り。(4)其他新理研工業及日本特殊鋼から提出された資料により新理研に於て原案を作り次回に之れを檢討することとした。

鐵鋼第2次製品部會第9回磨帶鋼分科會

1. 日時: 昭和25年12月14日(木). 2. 場所: 三機工業株式會社川崎工場. 3. 出席者: 山下主査委員外委員及委員代理等35名. 4. 提出資料: (1) 肌不良の種類(新理研工業王子). (2) 酸洗用制ガス防蝕劑ヘンメルZに就いて(三機工業川崎). (3) 壓延減磨油に就いて(新理研工業王子). (4) 硬度に關する調査(高砂鐵工志村工場). 5. 議事概要. (1) 五弓委員は壓延理論について、壓縮變形一円錐狀滑り論、フロー抵抗、円柱の全壓縮力、變形抵抗、横方向流抵抗等、壓延の際の力及仕事量一最大主變形量、接觸面積、全壓下力、ポンプの冷間壓延實驗、變形效率、熱間壓延、アルファ・ガンマ變態點での變形抵抗の變化、加工速度の影響を説明した。(2) 壓延工程に於ける肌不良の研究に關して新理研工業より資料(1)について説明があり。(3) インヒビターに關しては三機工業より資料(2)によつて説明が行はれた。(4) 壓延減磨劑に關して新理研工業王子より資料(3)について説明せられ。(5) 硬度に關する研究については高砂鐵工志村工場より資料(4)によつて説明がなされた。